

路線バスのキャッシュレス化を推進

～2029年度までに路線バスの完全キャッシュレス化を目指します～

小田急バス株式会社（本社：東京都調布市、取締役社長 田島寛之）では、お客さまの利便性向上、運行の定時性向上および持続可能なバス事業の実現に向け、車内チャージを含めたバス運賃収受のキャッシュレス化を推進します。

現在、当社一般路線バスでは、すでに約96%が交通系ICカードによる利用となっており、現金によるお支払いは約4%にとどまっています^(※1)。このような利用実態を踏まえ、交通系ICカードに加え、クレジットカード等のタッチ決済やQR乗車券^(※2)など多様なキャッシュレス決済手段を順次導入し、2029年度までに完全キャッシュレス化の実現を目指します。

1. キャッシュレス化を推進する背景

現金による運賃収受においては、運賃箱の保守・点検、釣銭準備金の確保、売上金の回収、後方での精算業務など様々なコストが継続的に発生しています。

また、車載運賃機での現金による釣銭の払出、ICカードへのチャージでは停留所での停車時間が長くなるなど、運行の定時性にも影響を及ぼす場合があります。

そのため、キャッシュレス化により運行コストの低減を図るとともに、お客さまの乗降時間の短縮による定時性の向上でより快適な乗車環境の実現につながるものと考えています。

2. 社会的な流れと当社の考え方

国土交通省では、全国的なバス事業の維持・発展に向け「完全キャッシュレスバス」の実証運行を推進し、キャッシュレスに関する取組の加速化・検討の深度化に向け「完全キャッシュレスバス推進協議会」を設立しています。

当社も同協議会に参画しており、社会的な動向やお客さまの利用実態を踏まえながら、段階的にキャッシュレス化を進めてまいります。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/cashlessbus_council.html （参考：国土交通省HP）

3. キャッシュレス決済の拡充および今後の予定

当社では2024年3月より、空港連絡バス（吉祥寺駅・新百合ヶ丘駅～羽田空港線）およびみたかシティバス（三鷹の森ジブリ美術館ルート）において、クレジットカード等によるタッチ決済サービスを導入しています。

今後は、一般路線バスでのクレジットカード等によるタッチ決済サービスの導入と、モバイルチケットのQRコード化を進め、交通系ICカード以外のキャッシュレス支払手段も拡充します。

また今年度（2026年度）後半から、現行の車載運賃箱（レシップ株式会社製）に同社製のクレジットカード決済・QRコードリーダー一体型端末「LV-1」を取り付ける改修作業に着手し

(※2)、最終的に2029年度までに路線バスでの完全キャッシュレス（現金取扱終了）を目指します。

※一般路線バスでのタッチ決済およびモバイルチケットQRコード化の開始時期は別途お知らせします。



●タッチ決済について

タッチ決済は「Visa」「Master」「JCB」「American Express」「Diners Club」「Discover」「銀聯」の各ブランドで、タッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、同カードが設定されたスマートフォン等をバス運賃機に設置された専用の読み取り機にかざすことで運賃をお支払いいただくことができます。

●モバイルチケット（EMot）について

当社では小田急電鉄が運営するスマートフォン等アプリ（およびWEB版）「EMot」において「デジタル版小田急バス一日乗車券」、「よみうりランド小田急アクセスセット券」を発売しています。現在はモバイル端末上に表示されたチケット画面を乗務員が目視確認していますが、これをQRコード化しリーダーで認証することで、乗務員の確認作業の効率化も図られます。

4. キャッシュレス化に向けたお客さまへのお願い

（1）車内での交通系ICカードへのチャージについて

車内における交通系ICカードへのチャージ（1,000円札に限る）は、利便性確保の観点から当面継続する予定ですが、お客さまのスムーズな乗車と定時運行確保のため、乗車前の事前チャージにご協力ください。

●バス車内以外に以下の場所等でもICカードへのチャージが可能です。

- ・バス営業所および案内所窓口
- ・モバイルPASMO等のアプリ上^(※3)
- ・PASMOオートチャージサービス^(※4)
- ・鉄道の駅券売機、チャージ機
- ・一部のコンビニエンスストア（店頭レジまたはATM等）

（2）現金による運賃支払について

車内での現金による運賃支払についても当面継続する予定ですが、こちらもお客さまのスムーズな乗車と定時運行確保のため、現金でお支払いの場合はつり銭が発生しないようご協力ください。

特に、５００円硬貨および１，０００円札による運賃支払いは、つり銭対応に時間を要する場合もあることから、１０円、５０円、１００円硬貨でお支払いいただきますようお願いいたします。（１円、５円硬貨、新５００円硬貨はバス運賃箱改修後はご利用いただけなくなります。）

5. その他ご案内について

キャッシュレス化を進めるにあたり、お客さま向けにキャッシュレス化後の利用可能な決済方法のご案内などをシリーズ化し、ポスターとしてバス車内等で順次掲出いたします。

(※1) ２０２５年度当社一般路線バス実績

(※2) 現行運賃箱への機器取付（改造）により、既存設備を有効活用しながら順次導入を進めます。

(※3) 詳しくはモバイルPASMOのHPをご覧ください。<https://www.pasmo.co.jp/mp/>

(※4) 詳しくはPASMOのHPをご覧ください。<https://www.pasmo.co.jp>

●「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【お問い合わせ】

小田急バス株式会社 お客様センター

TEL：０３－５３１３－８３３０

平日 １０時～１６時